



<http://www.sappororo.hokkaido-c.ed.jp>

学校だより 第2号
2026年(令和8年)6月26日発行
発行 北海道札幌聾学校
校長 菅野 弘尊
TEL 011-716-2979
FAX 011-758-7617

学校HPはこちら↓



「安心して挑戦し、成長するために」

教頭 深町 友祐

新年度がスタートしてから、早いもので三か月が過ぎようとしています。保護者の皆様、地域の皆様には、本校の教育活動に対しまして日頃より御理解と御協力をいただき、心より感謝申し上げます。

6月は気温も高くなる中、各学部で様々な行事が行われました。幼稚部・小学部では運動会、中学部では3年生の修学旅行や2年生の宿泊学習を実施しました。特に、運動会では、多くの保護者の皆様に御来校いただき、子どもたちへ温かい声援を送っていただきました。また、幼稚部運動会ではエルムの森町内会の皆様にも競技運営等に御協力いただき、地域の皆様に支えられて行事を実施できたことを大変ありがたく感じております。

行事では、子どもたちは自分の力を発揮しようと取り組み、仲間と協力したり、新しいことに挑戦したりする姿をたくさん見せてくれました。行事を通して得た経験が自信となり、一人一人の成長につながっていると実感しています。

こうした取組を成長につなげるために、学校では日々の学習や活動の中で「見通し」と「振り返り」を大切に取り組んでいます。具体的には、活動の前に「何をするのか」「何を頑張るのか」を確認し、活動後には「できたこと」「工夫したこと」「次に頑張りたいこと」などを振り返ることで、自分自身の成長を実感し、次の学びにつなげるようにしています。御家庭でも、「今日は何ができたかな」「どんなことを頑張ったかな」といった言葉を掛けていただくことで、お子さんが成長に気付く機会になります。

また、子どもたちが様々なことに挑戦するためには、安心できる環境が欠かせません。本校では、できていないことを指摘するだけでなく、頑張った過程に目を向けて伝えることを大切にしたいと考えています。例えば、「最後まで走り切ったね」「友達に声を掛けられたね」「昨日より大きな声で発表できたね」などといった温かな言葉掛けです。自分の頑張りを認められる経験は、「またやってみよう」という意欲につながり、失敗を恐れず挑戦する心を育てると考えています。

1学期も残り一か月あまりとなりました。これからは、プール学習のほか、小学部6年生の修学旅行や5年生の宿泊学習、幼稚部おとまり会など、今後も大切な学習活動が予定されています。子どもたちが見通しをもって取り組み、成長を実感できるよう、教職員一同取り組んでまいります。引き続き、保護者の皆様、地域の皆様の御理解と御協力をお願いいたします。

幼児・児童・生徒の活動の様子

幼稚部 春の遠足

5月15日（金）に幼稚部「春の遠足」が行われました。年少組は小さな虫や花を見ながら、お父さんやお母さんと一緒に円山公園の中をたくさん散策しました。年中組は用意してきたお金を賽銭箱に入れ本格的なお参りを体験しながら北海道神宮周辺を散策しました。年長組は毎年恒例の円山登山に挑みました。「山のとっぺんで、全員でヤッホーをする！」ことを目標に、途中で出会ったエゾリスに元気をもらいながら、「がんばれー！」「大丈夫？」「あと少しだよ。」と声を掛け合って全員で登り切ることができました。山頂から見下ろした景色はどんな風に映ったかな？へとへとに疲れたけれど、みんなの目はキラキラしていて、達成感に満ちた顔をしていました。頑張ったね！年長さん！（文責：吉田摩）



小学部 遠足

5月15日（金）、晴天の中、小学部全員で農試公園へ遠足に行きました。子どもたちは元気いっぱい歩き、1年生も最後までしっかり歩き切ることができました。公園では、遊具で学年をこえて仲良く遊ぶ姿が見られ、環境委員会が企画した「ケイドロ」でも大盛り上がりでした。他の学校や幼稚園の子どもたちにも優しく声を掛けて、並ばせてあげたり、遊具を動かして一緒に遊んであげたりする高学年の児童の姿も見られました。たくさん体を動かした後は、おいしいお弁当をみんなで楽しく食べ、帰り道も元気いっぱい。笑顔あふれる一日となりました。

（文責：小林絵）



中学部 修学旅行

2泊3日の修学旅行では、青森と函館の魅力にたっぷり触れることができました。

1日目は三内丸山遺跡や青森県立美術館、ねぶたの家ワ・ラッセを巡り、地域の歴史と文化について学びました。

2日目の函館では自主研修に取り組み、グループごとに計画を立てて金森倉庫や五稜郭などを訪れました。各見学先で多くの気づきがあったようですが、何より同級生と共に旅をし、修学旅行を楽しめたことが一番の思い出になったようです。

（文責：小林亮）



小学部 運動会

6月5日(金)小学部運動会が開催されました。「YOSAKOI よっちよれ」の練習のでは一つ一つの振りを合わせることを意識して取り組みました。本番では全員が堂々と踊りを披露し、自身の成長を感じることができました。今年度は紅組が優勝しましたが、紅組も白組もお互いに称え合い、晴天の中で、子どもたちの笑顔と達成感に満ちた素晴らしい運動会となりました。保護者の皆様、これまでの温かい励ましと当日の熱い声援を本当にありがとうございました。(文責:高根)



中学部 学習の様子

中学部C組の作業学習では、栽培、清掃、ものづくりに取り組んでいます。栽培では本校正門前の植樹桝の整備に取り組んでいます。植樹桝は北区土木部に依頼して使用させていただいています。

生徒たちは一生懸命、石や枝をひろい、土起こしに取り組んできました。6月3日には、藍、亜麻、マリーゴールドの種をまきました。発芽が楽しみです。今後は水やり、草とりをがんばっていきます。来校の際には植樹桝をご覧ください。(文責:高橋康)



幼稚部 運動会

天気が少し心配でしたが、待ちに待った運動会が6月12日(金)に開催されました。当日はラポールえるむの杜自治会の方々がコミュニティースクールさんとしてお手伝いに来てくれました。おじいちゃん、おばあちゃんなど多くの家族の応援もあり、賑やかで活気あふれる運動会となりました。

幼稚部最後の運動会となった年長さん7人は、「選手宣誓」「運動会の歌」「パイナポー体操」のリーダーとして、一人一役の仕事を任されました。「友達と息を合わせる!」「歌詞を覚える!」「肘を伸ばす!」とそれぞれに目標を立て、練習に励みました。当日は全員が目標を意識し、笑顔でとても楽しそうに自分の役割を全うすることができました。(文責:吉田摩)



寄宿舍から

寄宿舍は通学が困難な幼児児童生徒が利用することができます。その一方で寄宿舍を知ってもらう取組として、「体験入舎」を受け入れています。基本的な生活習慣の確立や寄宿舍を経験しておきたいなどのニーズに応じていますのでご興味のある方は学級担任や寄宿舍にご相談ください。詳細は寄宿舍パンフレットや寄宿舍ホームページにも掲載されています。

(文責:谷内)



